

大規模改修工事について（概要）

令和3年9月
仙台市博物館

仙台市博物館は仙台市公共施設総合マネジメントプランによる施設の長寿命化のため、大規模改修を行います。あわせて一部展示室の改良工事（展示室リニューアル）を行います

休館期間：令和3年10月1日～令和6年3月31日（予定）（工事期間は令和5年9月30日まで・予定）

◎長寿命化工事

- ・館内の照明をLEDに交換
展示品や収蔵資料の色褪せ防止に効果があるだけでなく、電気料金の節約が期待できます
- ・防災・空調など各種設備の改修
新館開館から35年。さまざまな設備が限界にきています。今後数十年の使用に耐えられるよう、今回の工事で各種設備を改修します
- ・1階ギャラリーに講習室機能が加わります
展示エリアとしてだけでなく、講座会場として活用できるよう、設備を改修します
- ・トイレ、ロッカーエリアなども改修します
快適な博物館となるよう、トイレやロッカーエリアも改修します

◎展示室リニューアル

- ・特別展や企画展を行う「企画展示室」の壁ケースを刷新します
長さ約26メートルの巨大壁ケース。より透明度の高い高透過ガラスを用いたリニューアルにより、さらに展示品が見やすくなります
- ・常設展示室の一部「テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ」の展示ケースに高透過ガラスを導入します
よろいや刀を展示するテーマ展示室Ⅰと国宝「支倉常長像」などを展示するテーマ展示室Ⅱ。
個性的な二つの展示室にも高透過ガラスを導入。よりリアルに展示品を鑑賞できるようになります